

ごあいさつ

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当行では皆さまに一層のご愛顧を賜りたく、平成24年度の業績や取組みなどについてご説明した「筑邦銀行ディスクロージャー誌ちくぎん2013」を作成いたしました。ご一読いただき“ちくぎん”を身近に感じていただければ幸いに存じます。

平成24年度のわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金などの政策効果を背景に個人消費や生産に持ち直しの動きがみられましたが、海外経済の減速により輸出が鈍化するなか景気後退局面入りも懸念されました。その後は、昨年11月中旬の衆議院解散・総選挙と新政権によるデフレ・円高脱却への積極的な姿勢から、景気回復への期待が高まり、持ち直しに向かう動きがみられました。

一方、当行の営業基盤である福岡県内の経済は、生産や輸出の持ち直しなどから全体的には緩やかながらも改善しましたが、雇用情勢や中小企業の景況感は依然として厳しい状況が続きました。

こうしたなか、当行は昨年4月より3カ年の「中期経営計画2012」をスタートさせました。「中期経営計画2012」では“地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行”を「目指すべき姿」として前計画から継承し、「人間力の育成」・「経営課題対応力の強化」・「現場実践力の向上」の3つの基本方針も引き継いでおります。すべての役職員が複眼的視野を持ち、お客さまに対して、或いは日々の仕事について「提案力」の発揮に努め、3つの基本方針に基づく諸施策を実践し地域密着型金融を推進してまいります。

アジアの時代を迎え、アジアで最も先進的な都市である東京の日本橋に、当行44番目の店舗として、本年3月8日東京支店をオープンいたしました。ネットワークの拡大により、最先端の情報を地元のお客様に提供するとともに、利便性の向上に努めてまいります。

当行はこれからも地域の銀行として、お客さま、株主、地域社会の皆さまのご期待にお応えすべく、諸施策に全力で取り組んでまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年7月



頭取 佐藤 清一郎